参加者・受講者募集中

Information

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

※掲載している情報は10月2日時点のものです。最新の情報は主催元をご確認ください。

第28回日本慢性期医療学会（WEB開催）

ライブ配信 12月2日（水）～3日（木）
オンデマンド配信 12月9日（水）～12月23日（水）
テーマ 2040へ向けた健康長寿と地域共生社会――慢性期医療の役割
プログラム シンポジウム①「ディベート：2040年、日本の医療はどうなるか？ それぞれの立場で、日本の未来を語る」福島靖正（厚生労働省）ほか／②「2040外国人労働者の働き方の行方」富家隆樹（富家病院）ほか／③「2040 AI・ICTの実用化はどこまで推進されるのか？」進藤晃（大久野病院）ほか／④「ACPをどうとらえるか――多職種の思いを聞く」中川翼（日本慢性期医療協会）ほか／⑤「2040地域共生社会の中で認知症の人とどう生きるか」熊谷頼佳（京浜病院）ほか／⑥「2040リハビリテーションで日本を改革できているか？――栄養のこと、排泄のこと」橋本康子（日本慢性期医療協会副会長）ほか／記念講演「『夢は叶う』――2040地球環境はどうなるか、持続可能な社会を考える」岩元美智彦（日本環境設計）／ほか
参加費 1万円
参加登録期間 10月末日まで
申込方法 左記学術集会ホームページの「参加登録用紙」に必要事項を記入の上、FAXで送信
問 運営事務局 〒980-0824 宮城県仙台市青葉区支倉町4-34 丸金ビル6階 日本コンベンションサービス東北支社内
☎022-722-1311
FAX 022-722-1178
✉ jamcf28@convention.co.jp
https://site2.convention.co.jp/jamcf28/

第1回日本フットケア・足病医学会年次学術集会（現地・WEB併用）

日程 12月4日（金）～12月5日（土）
会場 パシフィコ横浜ノース（横浜市）
テーマ Reunion！――フットケアと足病医学
プログラム 会長講演「透析患者の足を救うために」／副会長企画①「下肢救済に強いチーム医療のキーパーソンを養成しよう――特定行為研修制度を活用して」／②「透析施設におけるフットケア――下肢末梢動脈疾患指導管理導入による効果」／学会企画「座談：日本フットケア・足病医学会の歴史と今後の展望」／理事長講演「日本フットケア・足病医学会のこれから」／特別講演①「天地明察よりひも解く人と歩行の物語」沖方丁／②「一龍齋貞友によるフットケアばなし」一龍齋貞友／③「転倒を減らす介護シューズあゆみ」十河孝男（徳武産業）／教育講演①「子どもたちの未来を育むための足のサポート――子どもも身体と障害の診かた（子どもの足の特徴と子どもの靴を選ぶ際の注意すべき点）」／②「重症下肢虚血の心理面の評価とサポート――緩和ケア医の観点から」／③「PADの治療を阻む透析患者の血管石灰化――その病態と治療対策」／④「再生医療の基本と応用」／⑤「歩行姿勢の見た目に関する研究」／シンポジウム①「腎不全患者のPAD～RRTのモダリティによる違いとその展望」／②「透析患者の下肢動脈血行再建について」／③「バイオメカニクス・パソメカニクスを基にしたフットウェア――歩行の力と動きと疾患の違いによる装具の役割について」／④「糖尿病足病変に挑む医師と看護師の協働」／⑤「重症虚血肢と感染――診断と治療」／⑥「透析患者のPADに対する先端的医療」／⑦「足の創傷治療におけるReunion」／⑧「足病患者の病診連携と入退院支援・地域連携」／⑨「透析看護認定看護師から見た足病患者へのケア」／⑩「下肢切断適応と判断――術前術後の観察するうえで大切なことは何か」／⑪「徹底討論！ フットケア爪診療」／⑫「糖尿病神経障害のフットケア」／パネルディスカッション①「在宅・通所介護施設において足を守るためにできること」／②フットケア外来開設のステップと注意点／③「静脈うっ滞性潰瘍の治療戦略」／④「下肢浮腫の複合的治療」／よくわかるシリーズ①「足の血行走行とアンギオサム――血管内治療はどうアプローチする？」／②「足の画像診断――レントゲン写真・CT・MRIの見方」／③「透析患者のPADリスク層別ごとのフットケアプログラム――鎌倉分類」／④「糖尿病の最新治療」／⑤「傷の種類と診立て（仮）」／⑥「皮膚科医が足に関わる人へ知っていてほしい足のリスク評価と診断」／⑦「下肢バイパス手術について」／⑧「足病患者のリハビリテーション――サルコペニアと栄養」／⑨「足の臨床解剖――筋肉・神経・

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2020

2026/09/17 07:24:12

血管の解剖と起こりやすい疾患」／⑩「総合診療科医が診る足の関節病変のノウハウ」／⑪「リンパ浮腫　診断と治療――一般の現場でみていてよいこと、紹介すべきこと」／⑫「歩行補助具や下肢装具の正しい使い方と注意点」／⑬「もう迷わない外用薬の選び方」／⑭「歩くためには食べないと…地域・在宅高齢者　摂食嚥下　どうするか」／⑮「フットケアの患者支援」／⑯「HD・HDF・PD・腎移植の違いを知ろう！（仮）」／症例検討会（百人会議）「足病治療――基礎的な症例から難しい症例まで診断・治療のストラテジーを討論しよう」／交流集会「高齢の血液透析患者の足治療とフットケアにおける課題」／学会誌編集委員会企画「査読者からみた投稿者の現況」／ほか

参加費（当日登録）［会員］医師1万3000円、コメディカル1万1000円、［非会員］医師1万5000円、コメディカル1万3000円

問 運営事務局
〒169-0072
東京都新宿区大久保2-4-12　新宿ラムダックスビル　春恒社コンベンション事業部内
☎ 03-3204-0401
FAX 03-5291-2176
✉ jsfp2020@c.shunkosha.com
http://www.jsfp2020.jp/index.html

第27回日本精神科看護専門学術集会（WEB開催）

ライブ配信　12月5日（土）～6日（日）
オンデマンド配信　12月1日～2021年2月4日（木）
プログラム　学術講演「ハームリダクションとは何か――つながりと包摂の公衆衛生政策」松本俊彦（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）／パネルディスカッション①「当事者に関心を寄せるハームリダクション――実践編（仮）」榊明彦（成増厚生病院）／②「訪問看護の本質に迫る――立場によって見えること」東美奈子（訪問看護ステーションRelisa）」
参加費　会員1万3200円、非会員2万4200円
参加登録期間　11月6日（金）17時まで
申込方法　学術集会ホームページの申込用URLより

問 事務局
〒160-0023
東京都新宿区西新宿7-5-25　西新宿プライムスクエア16階　東武トップツアーズソリューション営業部内
✉ 27web2020@tobutoptours.co.jp
http://jpna-gakujutsu.jp/senmon/

第40回日本看護科学学会学術集会（WEB開催）

ライブ配信　12月12日（土）～13日（日）
オンデマンド配信　12月1日（火）～12月25日（金）
テーマ　看護科学のImplementation
プログラム　会長講演「社会実装される看護科学」萱間真美（聖路加国際大学）／JANS40周年記念理事会企画「Competencies for Becoming a Nurse Scientist」William L. Holzemer（ラトガース大学）／教育講演①「質的研究方法の実装と看護科学の発展」木下康仁（聖路加国際大学）／②「Using artificial intelligence to uncover hidden power of nursing data to improve patient outcomes」Maxim Topaz（コロンビア大学病院）／③「マグネット認証への旅」鈴木千晴（聖路加国際病院）／シンポジウム①「災害復興に実装される看護科学」神原咲子（高知県立大学）、石田千絵（日本赤十字看護大学）、佐々木亮平（岩手医科大学）／②「医療における当事者・家族意思決定支援の実装」大坂和可子（慶應義塾大学）、青木裕見（聖路加国際大学）、家吉望み（東京有明医療大学）／③「看護学と薬理学との新たな融合・発展をめざして――何が求められ、何ができる」柳田俊彦（宮崎大学）、村山陵子（東京大学）、高橋有里（岩手県立大学）、瀬戸奈津子（関西医科大学）／④国際活動推進委員会「国際学会オーラルプレゼンテーションへの第一歩」清水裕子（東京女子医科大学）、高井ゆかり（群馬県立県民健康科学大学）、Alan Lefor（自治医科大学）／⑤若手研究者活動推進委員会「Next-generation knowledge development approach through team science」Naoki Yoshinaga（宮崎大学）、Gojiro Nakagami（東京大学）、Yoko Shimpuku（広島大学）／⑥看護ケア開発・標準化委員会「看護行為の開発ならびに標準化のプロセス学会主導看護ケアガイドライン作成プロジェクトの紹介」須釜淳子（日本看護科学学会）、佐藤正美（下部消化管術後患者の長期的排便障害のケアガイドライン構築のためのアセスメントガイドラインの作成チーム）、佐藤和佳子（高齢者排尿誘導ガイドラインチーム）／⑦「Applying Implementation Science to Improve Care of Frail, Older Adults：看護科学におけるImplementation Researchの展望」Mark Toles（ノースカロライナ大学）、島津太一（国立がん研究センター）、山川みやえ（大阪大学）／JANA（日本看護系学会協議会）との共同セミナー／市民公開講座「私の仕事」浅田次郎（日本ペンクラブ会長）／一般演題／交流集会（日本語）／ランチョン・セミナー
参加費　会員1万1000円、非会員1万4000円、学生無料
参加登録期間　12月23日（水）正午
申込方法　左記学術集会ホームページの「事前参加申込」ページより

問 運営事務局
〒100-0013
東京都千代田区霞が関1-4-2　大同生命霞が関ビル14階　日本コンベンションサービス内
☎ 03-3508-1214
FAX 03-3508-1302
✉ jans40@convention.co.jp
https://site2.convention.co.jp/jans40/

2026/09/17 07:24:12